



第16-83号

2017年3月1日

「日本一暮らしやすい沿線」の実現に向け、子育て世代をサポート
「子育て応援ブック『子育てををする』ということ。」を配布
 ～ 当社沿線で活躍する保育・医療関係の専門家などからのメッセージを掲載 ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）は、当社沿線で安心して子育てしていただけるよう、沿線で活躍する保育・医療関係の専門家などから子育て世代の方々に向けたメッセージ等を掲載した冊子「子育て応援ブック『子育てををする』ということ。」を、2017年3月3日（金）から無料配布します。

今後も当社では、「日本一暮らしやすい沿線」を目指し、子育て支援に関する積極的な情報提供等により、子育て世代をサポートしていきます。



冊子「子育て応援ブック『子育てををする』ということ。」（表紙）

「子育て応援ブック『子育てををする』ということ。」を配布の概要は、下記のとおりです。

記

1. 冊子名 「子育て応援ブック『子育てををする』ということ。」
2. 発行部数 3万部（A5、20ページ、オールカラー）
3. 主な掲載内容 世田谷区の子育てに関する取り組みや、国立研究開発法人 国立成育医療研究センター等の小田急沿線で子育てを支える方からのメッセージ
（1）保育サポート（2）子供の放課後サポート（3）子供と医療 など
4. 配布場所 小田急線各駅、小田急住まいのプラザ（経堂、新百合ヶ丘、本厚木）、小田急百貨店新宿店 子供用品売場 など

※3月3日（金）から、当社ホームページ「ここでね ずっとね」でもご紹介します。 (<http://www.odakyu.jp/oyako/>)

以上